

ソーラーパネルの取付け

図1:



ルーフキャリアのバーの上から見た写真です。

SUS304と刻印されたステンレス製の部品を、バーの上から乗せています。通常この部品は、バーの上に載せたパネルを下から挟むように取り付けるものですが、このようにバーの上から乗せることで、パネルの高さをバーとほぼ同じにすることができました。

この部品とバーとの間に硬いゴム板を挟むことで、この部品をバーにしっかりと固定できています。

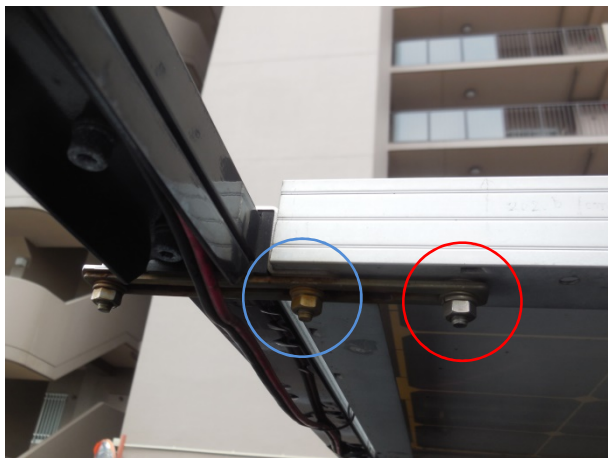
図2:



バーの下(車の横前方)から見上げた写真です。

図1のステンレス製の部品の下に鉄製の部品を当てて、バーを挟むようにして固定しています。本来は、この鉄製の部品もステンレス製にしたかったのですが、適当なものが見つからなかったのでクロムか何かのメッキ製品です。そのため、年月が経つにつれて錆びてきてしまいました。

図3:



バーの下(車の横後方)から見上げた写真です。

図2の鉄製の部品はパネル側が長くなっていて、この長くなっている部分で、パネルを支えています。このような形で固定するために、図2の鉄製の部品はある程度の厚みのある、しっかりとしたもの(簡単には曲げられないもの)を使用しています。

青い円の部分は、図1と図2の部品が重なっていますが、赤い円の部分には図2の部品しかありません。そのため、このままではパネルが水平に固定できないので、赤い円の部分には、ワッシャーを2枚ほど(図1の部品の厚みに相当)重ねたものを、パネルと図2の部品との間に挟んでいます。

重ねたものを、パネルと図2の部品との間に挟んでいます。